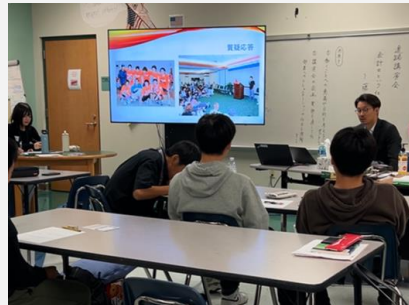


ダラス

2024年11月、ダラス補習校出身で現在ダラスで公認会計士として活躍する保護者を講師に迎え、講話会を実施した。

国語表現の単元「講演会を開こう」と進路学習を組み合わせ、OBの協力のもと、生徒が主体となって運営した取り組みである。

講演では、公認会計士の仕事内容、日本とアメリカを行き来してきた理由、補習校・現地校での学びなどを中心に話していただいた。



講話会風景

国語表現＋進路指導コラボ 第2回 講話会

講異なる文化や教育環境での経験は、生徒の関心を引きつけた。多くの生徒が公認会計士という職業を初めて詳しく知り、仕事への理解や職業観を広げる機会となった。専門職の道筋や社会的役割についての説明は、進路を考える上での参考になった。

また、資格取得の重要性や高い志を持つこと、良い大学を目指す意義、情熱を注げるものを見つける大切さなど、先輩の視点から語られたメッセージは、生徒に強い影響を与えた。身近なロールモデルの言葉として、大きな励みとなった。